

令和6年度

事業報告書

決算報告書

海の子学園 後援会

「うみっこ基金」

令和6年度 海の子学園後援会 活動報告

海の子学園 後援会「うみっこ基金」

1. 活動状況

今年度、学園から港区「成人の集い」に同期生全員の7名が出席しました。後援会からお祝いを贈らせていただきました。卒園後久しぶり顔を合わせる仲間もいて、仕事や新しい生活の話題で楽しい一日となりました。

また、入舟寮・池島寮あわせて、令和6年度はのべ210個の「うみっこ便」を送ることが出来ました。この事業は卒園生支援として施設の第三者評価事業でも高く評価されました。

収入については、「うみっこ基金」の会費収入に加えて、ロータリークラブ様をはじめとする各種団体様からのご寄付と個人様からのご寄付もたくさんいただいたことで、大幅な増となっていきます。

また、支出については、子どもたちへは成人式・うみっこ便・出産祝い進学支援金・緊急支援金等も規約に則して贈ることが出来ました。

(1)

① お祝い金

○成人の日お祝い

卒業生7名に成人の日に20歳のお祝いを贈りました。

10,000円×7名（入舟寮6名・池島寮1名）

○出産祝い金

卒業生1名に出産祝を贈りました。

30,000円×1名（入舟寮1名）

○結婚祝い金

本年度結婚祝いについては対象児童がいませんでした。

○就職祝い金

就職していく子どもたちに祝いを贈りました。

10,000円×3名（入舟寮3名）

○その他の祝い金

海外研修の餞別をおくりました

30,000円×1名（入舟寮1名）

② 進学支援金

海の子学園から大学等に進学した児童に支援を行うこの事業について、今年度のべ5名の児童に支援しました。

入舟寮の進学児童 60,000×2名

池島寮の進学児童 60,000×3名 合計300,000円

③ 生活支援金

●緊急支援

学園から自立した児童で、緊急的に支援が必要な児童に対して行う「緊急支援金」は、入舟寮卒業生1名に対して支給しました。
(就労先の倒産とDVなどで生活困窮で相談あり、当座の生活資金として30,000円の支給を決定した。その他うみっこ便も送る)

●生活支援事業

「うみっこ便」についてはゴールデンウィーク前やお正月前に定期便として送ったもの以外に、子ども達からの希望で送ったものを含め入舟寮170個、池島寮40個の合計210個を子ども達に届けました。

④ 研究啓発事業

下記の発表・報告に職員の研究支援として支出しました

10,000円×8名 80,000円

●全国児童養護施設協議会権利擁護セミナー 西出代理・島崎指導員(入舟寮)

私たちが伝えたい子どもの権利擁護「子どものつぶやきひろい」の実践報告

●近畿児童養護施設研究協議会 藤田主任(入舟寮)

「施設の魅力発信」というテーマでNPO法人チャイボラとのコラボ発表

●ライフストーリーワーク全国研修会 中野心理士・馬場指導員(入舟寮)

LSWの実践報告として当事者として入舟寮高校生が登壇報告

●大阪市児童福祉施設連盟職員研究発表会 樋口指導員・山下指導員(池島寮)

池島寮のグループワークの取り組み、フットサルチームができるまで

●小規模施設研修会(府・市・堺合同研修) 高見栄養士・田中栄養士(入舟寮)

小規模施設における栄養士の配置について

●児童虐待防止学会・Jaspcon香川大会 中野心理士・松浦指導員(入舟寮)

ライフストーリーワークの循環について発表しました。

⑤ その他事業

●入舟寮のNHK「ハートネットTV」取材時に出演依頼した卒園生の交通費等として30,000を支出しました。

(2) 事務費

旅費交通費・事務消耗品費・会議費は大幅に減となりました。

※ 「うみっこ便」担当者より

「うみっこ便」

物価高騰も止まらず、卒園生たちも生活をやりくりするのも大変な日々が続いているようです。「うみっこ便」の情報が卒園生のなかで広がり、長い間音信が途絶えていた子どもたちからも連絡が来たりして、どんどんうみっこ便の輪が広がっています。今年は特にお米が高騰したこともあり、「お米が入ってた(^▽^)/よ感謝…」などのお礼があつたりします。普段会えない子ども達の笑顔を想像しながら荷物を作るのも職員にとって楽しい仕事です。



祝!! 出産



長女を出産した、Mちゃん・・・首も座ったとのことでわざわざ長女をつれて訪問してくれました。元気な赤ちゃんを抱いて、担当だった奥澤保育士満面の笑顔です。
「うみっこ基金」からお祝いを贈りました。

「成人の集い」 やんちゃ坊主たちが大集合!!みんな元気に人生頑張ってます!!



職員の活躍（学会や研修での実践報告など）

近畿児童養護施設研究協議会で「施設の魅力発信と人材確保」について発表しました。
(入舟寮 藤田主任)



島崎指導員が全国児童養護施設協議会権利擁護セミナーで「子どものつぶやきひろい」について発表しました。 (入舟寮 西出代理・島崎指導員)



児童虐待防止学会（Jaspcon）香川大会でライフストーリーワークに実践について発表しました。 (入舟寮・中野心理士・松浦指導員)



大阪市児童福祉施設連盟研究発表会で「グループワークの取り組み・フットサルチームのできるまで」を樋口・山下指導員が発表しました。 (池島寮)

ライフストーリーワーク全国研修会で入舟寮の実践と当事者報告として入舟寮の高校生M君が登壇立派な報告をしました。 (入舟寮・馬場指導員・中野心理士)



地域小規模児童養護施設研修会（府・市・堺市合同研修会）で高見・田中栄養士が「小規模施設における栄養士業務について」題して先駆的な取り組みを発表しました。 (入舟寮)

令和6年度 海の子学園後援会「うみっこ基金」決算明細書(案)

海の子学園 後援会「うみっこ基金」

(単位 : 円)

◆収入の部

科 目	当年度予算額	本年度決算額	比較増減	摘要
前年度繰越金	5,696,350	5,696,350	0	
小口現金前年度繰越金	37,250	37,250	0	事務小口・うみっこ便小口合計
海の子学園後援会会費	300,000	544,000	▲ 244,000	会員会費収入
大阪エバーサルシティRC会費	300,000	150,000	150,000	大阪UCRCケアプラス資金
その他寄付金	1,016,400	1,082,915	▲ 66,515	賛助会員・寄付金
雑収入	0	0	0	
収入合計	7,350,000	7,510,515	▲ 160,515	

◆支出の部

科 目	当年度予算額	本年度決算額	比較増減	摘要
お祝い金	就職祝い金(入舟寮)	50,000	30,000	20,000 3名
	就職祝い金(池島寮)	0	0	0
	成人祝い金(入舟寮)	30,000	60,000	▲ 30,000 6名
	成人祝い金(池島寮)	10,000	10,000	0 1名
	結婚祝い金	50,000	0	50,000
	出産祝い金	60,000	30,000	30,000
	その他お祝	60,000	30,000	30,000
進学支援金	進学支援金(入舟寮)	240,000	120,000	120,000 2名(大学)
	進学支援金(池島寮)	180,000	180,000	0 3名(大学)
	進学支援金(特別枠)	400,000	0	400,000
生活支援金	緊急支援金	100,000	30,000	70,000
	生活支援事業	450,000	697,337	▲ 247,337 うみっこ便
研究・啓発事業	職員の研究支援事業	50,000	80,000	▲ 30,000 職員の研究と啓発
その他の事業	学園各種事業	50,000	30,000	20,000 学園各種事業・会員拡大と連絡
事務費	旅費交通費	10,000	14,000	▲ 4,000
	事務消耗品費	15,000	0	15,000
	印刷製本費	10,000	0	10,000 パンフレット・申込書・チラシ・入金票
	通信運搬費	5,000	5,078	▲ 78 会員連絡費
	会議費	50,000	24,538	25,462 役員会費
	広報費	10,000	0	10,000
	手数料等	5,000	2,355	2,645 振込手数料等
雜 費	雜 費	5,000	0	5,000
①支出合計		1,840,000	1,343,308	496,692
②繰越金	小口現金次年度繰越金	10,000	89,297	▲ 79,297
	通帳次年度繰越金	5,500,000	6,077,910	▲ 577,910
③総 計		7,350,000	7,510,515	(160,515)

令和6年度 海の子学園後援会「うみっこ基金」決算報告書

海の子学園 後援会「うみっこ基金」

◇収入の部

単位(円)

摘要	予算額	決算額	比較増減	備考
前年度繰越金	5,733,600	5,733,600	0	小口現金含む
海の子学園後援会会費	300,000	544,000	▲ 244,000	
大阪ユニバーサルティRC会費	300,000	150,000	150,000	
その他寄付金	1,016,400	1,082,915	▲ 66,515	会員以外
合 計	7,350,000	7,510,515	▲ 160,515	

◇支出の部

摘要	予算額	決算額	増減	備考
お祝い金	260,000	160,000	100,000	
進学支援金	820,000	300,000	520,000	
緊急支援金	550,000	727,337	▲ 177,337	
研究・啓発事業	50,000	80,000	▲ 30,000	
その他の事業	50,000	30,000	20,000	
事務費	105,000	45,971	59,029	
雑 費	5,000	0	5,000	
繰越金	10,000	89,297	▲ 79,297	小口現金繰越金
	5,500,000	6,077,910	▲ 577,910	郵貯通帳繰越金
合 計	7,350,000	7,510,515	▲ 160,515	

上記のとおり、決算報告いたします。

令和 7 年 3 月 31 日

報告者

海の子学園後援会「うみっこ基金」

会 長 秋 山 潤 子



令和6年度海の子学園後援会「うみっこ基金」収支決算について監査の結果、
適正かつ正確に処理されていることと認めます。

令和 7 年 8 月 4 日

監 事

中 木 兼 三

監 事

久 保 樹 里